

弦楽器部会主催演奏会

Cello Masterclass

トマーシュ・ヤムニーク
Dr. Tomas Jamnik



Translator : Matsubara Nathan

PROGRAM

<Masterclass>

- Yuki SHINNO (Senior, affiliated high school)
Shostakovich / Cello Concerto No. 1 in E-flat major Op. 107 Mov.1
- Kanta FUJIWARA (Freshman)
L.v.Beethoven / Cello Sonata No.3 in A Major Op. 69 Mov.1
- Maria YOSHIDA (Senior)
Tchaikovsky / Variations on a Rococo Theme Op. 33

2025 年度 特別招聘演奏家シリーズ

2025. 4/16 (Wed)

17:30~20:30

Tokyo College of Music
Naka-meguro Daikan-yama Campus
TCM Hall

チェコ出身のチェリスト、トマーシュ・ヤムニークは、2006 年に第 58 回プラハの春国際音楽コンクールでチェロ部門最高位を受賞し、2011 年にはロンドンでの『ピエール・フルニエ・アワード』でファイナリストおよび特別賞を受賞。ブルノのヤナーチェク音楽・舞台芸術アカデミーで教授を務める傍ら、ソリストとしても活躍。

これまでに、ベルリン・ドイツ交響楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、エルサレム交響楽団、ロンドン・フィルハーモニア管弦楽団など、数々の主要オーケストラと共演。

2023 年には、フルブライト・マサリク奨学金を受けてアメリカに 6 か月間滞在し、ニューヨークのジュリアード音楽院や、ボストン、シカゴ、カンザスでの演奏・教育活動を実施。演奏・教育活動に加え、クラシック音楽の革新にも取り組み、自宅や様々な場所でコンサートを開催することを推進するプロジェクト『Vážný zájem (真摯な関心)』を創設。

2015 年から中央ボヘミア室内アカデミーの芸術監督、2019 年からシェフチーク・アカデミーの芸術監督を務める。プラハでミルコ・シュカンパ、マルティン・シュカンパ、ヨゼフ・フッフフロにチェロを学び、ライブツィヒではペーター・ブルンス、ベルリン芸術大学ではイェンス・ペーター・マインツに師事。

使用楽器は、アレシュ・ヴォヴェルカ氏より貸与された 1784 年製のロレンツォ・ストリオーニのチェロ。

入場無料 ・ お申し込み不要

お問い合わせ先：国際交流センター
study_abroad@tokyo-ondai.ac.jp